

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	<ul style="list-style-type: none"> ご本人の希望にてシャワー浴を実施し湯船に浸かる方が少ない。 身体状況の低下から座位を保てる方が少なく安全に湯船に浸かる事が出来ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ご本人の希望に沿いながら安全な入浴方法にて湯船に浸かる機会を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴を希望される方へ湯船への入浴を勧める。座位が保てない方には、二人介助にて安全に湯船に浸かって頂ける様 人員、時間の確保をする。 	6ヶ月
2	54	<ul style="list-style-type: none"> 居室内にご本人の馴染みの物が少ない。 各ご利用者に合わせた、その人らしさを感じる居室作りが出来ていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 居室内をご本人の馴染みの物や好みの物がある居心地の良いその人らしさを感じられる空間にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 面会時や電話、手紙など ご家族から情報収集を行い馴染みの物などを持ってきて頂く。 ご本人との会話から以前の生活スタイルや好みの物を探りご本人と一緒に居心地の良い居室作りをする。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。